

# 小・中学生対象

## ゲームで学ぶプログラミング



内容:小中学生が興味を持つゲームを題材としてプログラミングに興味を持ってもらうだけでなく、広くパソコンへも興味を持ってもらうことを目的に講座を開設します。

共催:電子情報通信学会関西支部

担当:情報工学科

受講者数:35名  
(小学校4~6年生)

受講料:無料(1日間)

## ものづくりプロジェクト体験



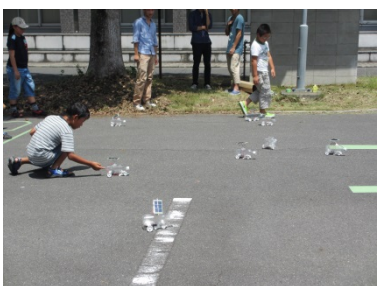
内容:二人一組で尺取虫型ロボットの製作をしながら、「ものづくり」に必要な「プロジェクト(工程・過程)」を体験します。製作した尺取虫型ロボットの完成披露を兼ねてコンテストや発表会を行います。

担当:技術支援室

受講者数:20名  
(小学校5年生  
~中学校3年生)

受講料:3,300円(2日間)

## とっても楽しい電気教室 - モーターや太陽電池の原理を学びソーラーカーを作ろう -



内容:電気や磁気の性質を簡単な実験を通じて学び、太陽光発電に用いる太陽電池や電気自動車に使用されている電気モーターの動作原理を理解するとともに、市販キットを利用して小型ソーラーカーを製作し、屋外競技を行います。

担当:電気工学科

受講者数:28名  
(小学校4~6年生)

受講料:2,750円(1日間)

## 加速度センサとビジュアルプログラミングで学ぶプログラミング



内容:ビジュアルプログラミングとは、ブロックを組み合わせるように、命令のブロックを組み合わせ並べることでプログラミングをより視覚的にわかりやすく学ぶことができるものです。本講座では、加速度センサと自作プログラムによるオリジナル電子楽器など実際にもものづくりを体験することができます。

共催:電子情報通信学会関西支部

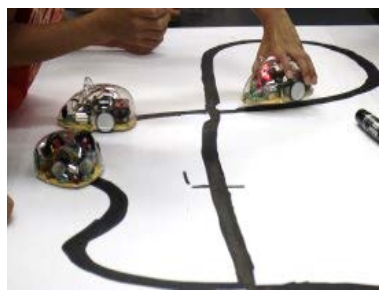
担当:情報工学科

受講者数:20名  
(中学校1年生  
~高校3年生)

受講料:無料(2日間)

# 小・中学生対象

## 楽しく作るライン追跡ロボット ―君にもできるロボット製作―



内容:本講座では、「ラインレースロボット」のキットを使ってロボットの製作をします。はんだ付けの方法や、どのようにロボットがラインを見分けながら動くのか、といった仕組みを学んで、最後は作ったロボットで簡単なロボットコンテストをします。これらを通じて、モノづくりの楽しさと難しさを体験してもらいます。

担当:電子制御工学科

受講者数:20名  
(小学校5～6年生)

受講料:3,300円(2日間)

## メカをきわめよう ―連理返り人形を作ろう―



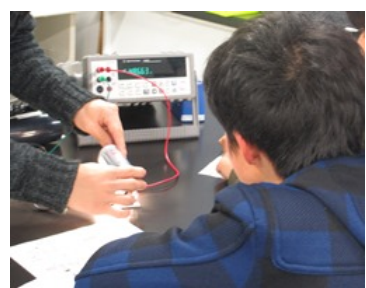
内容:私たちの身近には多くのメカが存在しています。これらの動くしくみを調べてみると、ばねや歯車などの部品が上手に使われており、いろいろ工夫されていることがわかります。本講座ではメカの動くしくみについて学び、最近、環境に優しい技術として注目されている「からくり人形(連理返り人形)」の工作を行います。

担当:機械工学科

受講者数:20名  
(小学校4～6年生)

受講料:2,750円(1日間)

## 中学生諸君! 考えてみよう電気エネルギーと私たちの暮らし (太陽電池作製と講演)



内容:前半は電気エネルギーと環境問題に関する講演を行い、後半は今後幅広い利用が期待される色素増感型太陽電池の制作実験を行います。実際に果物や花から色素を抽出し、太陽電池としての動作を確認すると同時に、参加者全員で発電に対する競争も行います。

担当:電気工学科

受講者数:15名  
(中学生)

受講料:1,050円(2日間)

# 一般対象

## 日本文学講座Ⅶ ー古代から近代までー



内容:本校の地域貢献の一つとして、地域住民の方々を対象に、教員の研究内容を生かした教養講座を無料で聴講できる機会を提供しています。

- 第1回 文鵲(ぶんじゃく)俳諧紀行
- 第2回 菟原処女(うなひをとめ)伝説
- 第3回 学校教育と文学
- 第4回 中世説話世界
- 第5回 漱石と白樺派の作家たち

担当:一般教科

受講者数:70名  
(一般)

受講料:無料

## 文化探訪講座23 禅の庭 ー日本庭園の美を探るー



内容:「禅の庭」をテーマに、厳選した京都・奈良の名園を鑑賞し、秘められた美や魅力を楽しく読み解きます。

- 第1回 「禅が変えた日本庭園」と大和の近世庭園
- 第2回 枯山水の類型
- 第3回 枯山水と借景

担当:一般教科

受講者数:61名  
(一般)

受講料:7,400円  
(バス代・拝観料含)

## 企業技術者を対象としたPLC制御(初級) ー生産ライン模擬装置を使った実習ー



内容:モーション制御機能とシーケンス制御機能を一体化した最新のコントローラを使ったPLC制御の実習を基礎から行います。また生産ライン模擬装置によるワークや治具を使った移送・供給などを実習し、PLCによる自動機制御を実践的に学びます。

担当:電気工学科

受講者数:5名  
(企業技術者)

受講料:5,000円